



# 平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 妙徳  
 コード番号 6265 URL <http://www.convum.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊勢 幸治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 泉 陽一

TEL 03-3759-1491

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	567	△5.8	80	△28.4	82	△28.0	52	△29.4
27年12月期第1四半期	602	12.3	112	6.3	114	5.8	74	6.0

(注)包括利益 28年12月期第1四半期 29百万円 (△65.3%) 27年12月期第1四半期 84百万円 (32.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	7.23	7.21
27年12月期第1四半期	10.08	10.02

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	4,114	3,713	89.8
27年12月期	4,125	3,721	89.8

(参考)自己資本 28年12月期第1四半期 3,694百万円 27年12月期 3,703百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年12月期	—	3.50	—	5.50	9.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,240	△3.4	163	△32.5	173	△31.1	104	△6.0	14.34
通期	2,534	3.7	348	△20.0	366	△18.0	235	△3.5	32.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期1Q	8,285,000 株	27年12月期	8,285,000 株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	974,613 株	27年12月期	984,613 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期1Q	7,304,673 株	27年12月期1Q	7,411,376 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済政策の効果により企業収益の改善が進むなど、景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら一方では、中国をはじめとした新興国経済の成長鈍化が鮮明となり、さらには為替相場における円相場の不安定な動きなど、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループは、顧客ニーズに応える迅速な新製品開発と市場投入をおこなうとともに、拡販体制を強化し売上拡大に取り組んでまいりました。生産面においては、引き続き生産性向上の取り組みによる製品原価率の低減、顧客満足度向上を目指した短納期生産体制の構築などに取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は567,364千円（前年同期比94.2%）、連結経常利益は82,160千円（前年同期比72.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は52,782千円（前年同期比70.6%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

スマートフォン市場の成長鈍化が鮮明となり、設備投資に力強さが欠けておりますが、営業体制を強化し拡販活動に努めた結果、売上高は414,793千円（前年同期比104.2%）となりました。営業利益については67,358千円（前年同期比88.0%）となりました。

## ② 韓国

半導体製造装置業界、液晶パネル製造装置業界の需要減速を受けたことなどにより、売上高は89,031千円（前年同期比71.7%）となりました。営業利益については5,601千円（前年同期比20.9%）となりました。

## ③ 中国

スマートフォン市場の成長鈍化による景気減速の影響を受けたことなどにより、売上高は42,671千円（前年同期比74.6%）となりました。営業利益については5,699千円（前年同期比61.0%）となりました。

## ④ その他

タイ国を中心に、東南アジア市場への拡販活動を推し進めてまいりました。この結果、売上高は20,866千円（前年同期比92.5%）となりました。営業利益については2,099千円（前年同期は営業利益59千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第1四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ943千円減少し、1,889,364千円となりました。これは主として、現金及び預金が151,189千円増加したのに対し、有価証券が100,000千円、受取手形及び売掛金が18,025千円、製品が17,051千円、原材料が10,729千円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ10,601千円減少し、2,224,906千円となりました。これは主として、無形固定資産が10,817千円、投資その他の資産が9,992千円増加したのに対し、有形固定資産が31,411千円減少したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ11,545千円減少し、4,114,271千円となりました。

## ② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,496千円減少し、252,696千円となりました。これは主として、流動負債のその他が14,650千円増加したのに対し、役員賞与引当金が18,154千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2,340千円減少し、147,879千円となりました。これは主として、退職給付に係る負債が1,925千円増加したのに対し、長期繰延税金負債が3,437千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,836千円減少し、400,576千円となりました。

## ③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ7,708千円減少し、3,713,695千円となりました。これは主として利益剰余金が12,630千円増加したのに対し、為替換算調整勘定が20,842千円減少したことによります。

その結果、自己資本比率は89.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、第1四半期の実績に鑑み、変更をいたしておりませんが、今後、業績予想を修正する必要があると判断した場合には、適時に修正開示をいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	737,315	888,505
受取手形及び売掛金	501,890	483,864
有価証券	100,000	-
製品	202,251	185,200
仕掛品	119,034	109,828
原材料	157,579	146,850
繰延税金資産	36,386	29,104
その他	36,284	46,421
貸倒引当金	△433	△409
流動資産合計	1,890,308	1,889,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,474,599	1,434,384
減価償却累計額	△638,920	△634,417
建物及び構築物(純額)	835,678	799,967
機械装置及び運搬具	816,876	809,906
減価償却累計額	△616,071	△620,228
機械装置及び運搬具(純額)	200,804	189,678
土地	739,457	738,207
その他	556,405	571,061
減価償却累計額	△482,008	△479,987
その他(純額)	74,397	91,074
有形固定資産合計	1,850,338	1,818,926
無形固定資産	99,403	110,220
投資その他の資産		
投資有価証券	221,884	217,233
繰延税金資産	1,594	1,555
その他	62,288	76,970
投資その他の資産合計	285,767	295,759
固定資産合計	2,235,508	2,224,906
資産合計	4,125,817	4,114,271

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,334	48,523
未払法人税等	20,126	26,736
繰延税金負債	-	84
賞与引当金	26,228	26,351
役員賞与引当金	21,963	3,809
その他	132,539	147,189
流動負債合計	254,192	252,696
固定負債		
退職給付に係る負債	117,131	119,056
繰延税金負債	19,373	15,935
その他	13,715	12,887
固定負債合計	150,220	147,879
負債合計	404,413	400,576
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	948,842	949,355
利益剰余金	2,128,120	2,140,751
自己株式	△233,941	△231,565
株主資本合計	3,591,146	3,606,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,743	52,802
為替換算調整勘定	56,187	35,345
その他の包括利益累計額合計	111,931	88,148
新株予約権	8,938	8,389
非支配株主持分	9,387	10,491
純資産合計	3,721,404	3,713,695
負債純資産合計	4,125,817	4,114,271

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	602,031	567,364
売上原価	224,048	247,749
売上総利益	377,983	319,614
販売費及び一般管理費	265,234	238,855
営業利益	112,748	80,758
営業外収益		
受取利息	496	529
受取地代家賃	2,915	3,208
その他	350	462
営業外収益合計	3,762	4,200
営業外費用		
売上割引	56	24
為替差損	875	1,174
減価償却費	1,185	1,499
その他	222	99
営業外費用合計	2,340	2,798
経常利益	114,170	82,160
特別利益		
固定資産売却益	1,304	522
特別利益合計	1,304	522
特別損失		
固定資産除却損	-	258
特別損失合計	-	258
税金等調整前四半期純利益	115,475	82,424
法人税、住民税及び事業税	46,555	22,294
法人税等調整額	△5,988	6,770
法人税等合計	40,566	29,065
四半期純利益	74,908	53,359
非支配株主に帰属する四半期純利益	184	576
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,724	52,782



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	74,908	53,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,092	△2,940
為替換算調整勘定	△1,968	△21,274
その他の包括利益合計	9,123	△24,215
四半期包括利益	84,032	29,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,771	28,999
非支配株主に係る四半期包括利益	260	145

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	398,037	124,247	57,186	579,471	22,559	602,031
セグメント間の内部売上高 又は振替高	91,704	33,423	1,365	126,492	—	126,492
計	489,741	157,670	58,552	705,964	22,559	728,524
セグメント利益	76,549	26,800	9,339	112,689	59	112,748

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない所在地セグメントであり、「タイ」であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	112,689
「その他」の区分の利益	59
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	112,748

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	414,793	89,031	42,671	546,497	20,866	567,364
セグメント間の内部売上高 又は振替高	58,521	11,556	617	70,695	—	70,695
計	473,315	100,588	43,289	617,193	20,866	638,059
セグメント利益	67,358	5,601	5,699	78,658	2,099	80,758

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない所在地セグメントであり、「タイ」であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	78,658
「その他」の区分の利益	2,099
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	80,758